

## 特集：2008年度日本数学会出版賞受賞者のことば

### 北野武氏

このたびは、伝統ある日本数学会より日本数学出版賞をいただき、大変光栄に存じます。私は小さい頃から、貧乏から抜け出して生き抜く為にはとにかく技術系分野に就職することが必須条件であると、厳しい母親のもとで理数系の勉強ばかりをさせられ続けたおかげで、数学が得意科目となり、それが今日まで続いてきました。「コマネチ大学数学科」は実のところ、スタッフが新企画を考えて結局行き詰まり、私の数学好きに乗じて短期間のつなぎ番組ぐらいのつもりで始めた企画でした。しかし、深夜に熱狂的な支持者を得ることとなり、この春3年目を迎えました。一方の「熱血！平成教育学院」での数学の出題コーナーは、この「コマネチ大学数学科」の反響の大きさをうけて作られました。「コマネチ大学数学科」では、私は出題される側で問題は本番まで知らされていない為、普段からいろんな数学関係の本を読み、こんな問題が出題されるのではと山をはったりしながら本番に備えています。レギュラー番組の中で、この番組ほど私が頭を使いへとへとに疲れる番組はありませんが、時間を忘れて夢中になって問題を解きながら、毎回他では得られない充実感を得ることができますし、自分の解き方とはまったく異なった解き方に接し、数学というものの奥の深さにあらためて魅力を感じています。「熱血！平成教育学院」も問題の作成はスタッフが行いますが、私は本番の前に必ず自分で全ての問題を解いて、それぞれの問題をよく理解してから出題するようにしており、それがいい頭の体操となっています。いずれの番組も、毎回熱心な視聴者の皆さんに支えられながら多方面から注目を浴び、今日の数学ブームの一端にも貢献し、今回このような栄えある受賞にまで至ったことは、大きな喜びであるとともに、番組の出演者やスタッフの励みとなりました。心より感謝致します。ありがとうございました。

北野 武